



令和5年度(2023年度) 読書教育重点校 活動報告

熊本県立 松橋西支援学校

学校紹介

本校は、昭和52年に開校した学校です。本年度は、小学部70名、中学部59名、高等部46名、高等部上益城分教室12名の児童生徒が在籍しています。本年度から、高等部の校舎が移転をし、熊本県立松橋高等学校敷地内になりました。



【小・中学部】



【高等部】



【高等部上益城分教室】

ほっとルーム(図書館)について

本校の図書館は、「ほっとルーム」という愛称で呼ばれています。蔵書数は、約1800冊で、こじんまりとした図書館ですが、本校のマスコットキャラクター「にっぴー」が入り口や壁面に掲示されており、児童生徒が「ほっ」とした気持ちで本に親しむことができる場所になっています。



読書活動推進のための取組

【ほっとルーム(図書館)の使い方についての学習】

ほっとルームにはどんな本が置いてあるのかについてや、貸し出しや返却の仕方、ほっとルームでのマナーなどについてのパワーポイント資料を作成し、各学部や学年、児童生徒の実態に応じて学習をしました。本校の児童生徒にとって分かりやすく、読書への興味が持てるような資料になるよう、工夫をしています。



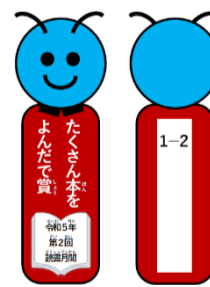
【読書月間】

6月と10月の1ヶ月間を読書月間として設定し、取り組みました。

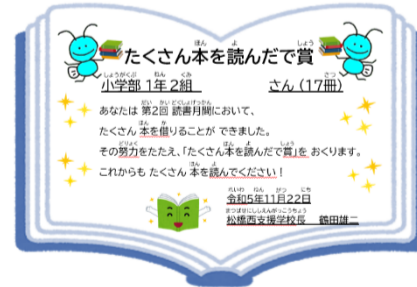
6月…期間内に1冊でも本を借りた児童生徒全員に賞状を贈る。

10月…各学部で、期間内に本をたくさん借りた上位3人に賞状としおりを贈る。

この取組をしたことで、普段は読書をするのが少ない児童生徒も読書に親しむ機会を作ることができました。10月の読書月間では、17冊読んだ児童もいました。



【しおり】



【賞状】



【チラシ】

【配本図書の利用】

たくさん本に触れる機会を作るために、昨年度から、近隣の不知火図書館の配本図書を年に2回利用するようにしました。児童生徒の好きな、乗り物や動物、工作、物語の絵本を中心に毎回80冊の選書をしてもらいました。様々な本に触れる良い機会になり、配本図書を楽しみにしている児童生徒もいました。



配本図書の一覧を掲示し、どんな本があるか分かりやすいようにしています

